



## 2. 柱～本体の取付け

図 2-1

M6平座金, バネ座金  
H12以上・M6×100六角ボルト  
H10以下・M6×65六角ボルト

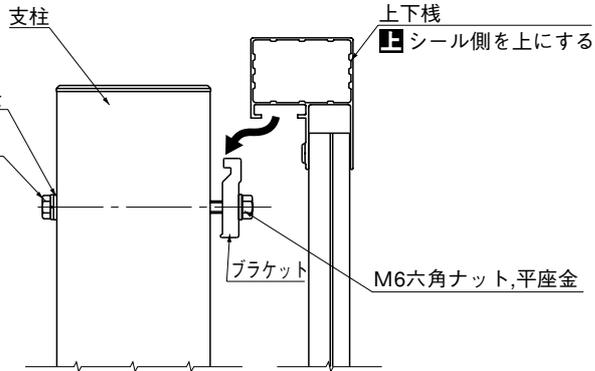


図 2-2

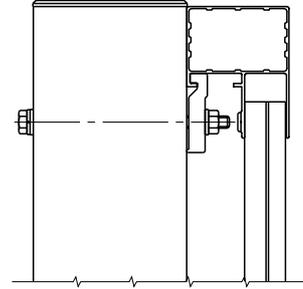
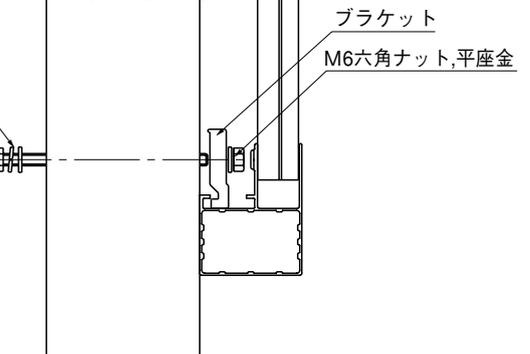


図 2-3

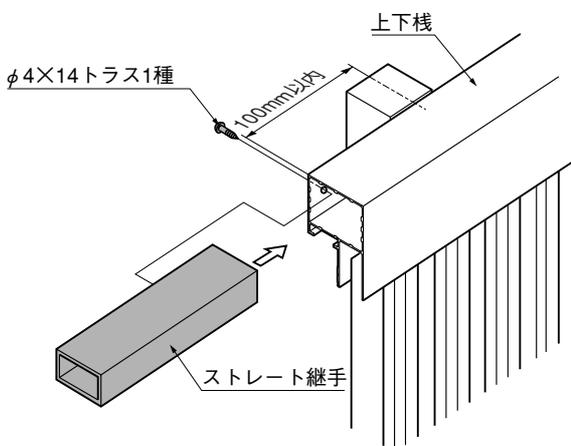
M6平座金, バネ座金  
H12以上・M6×100六角ボルト  
H10以下・M6×65六角ボルト



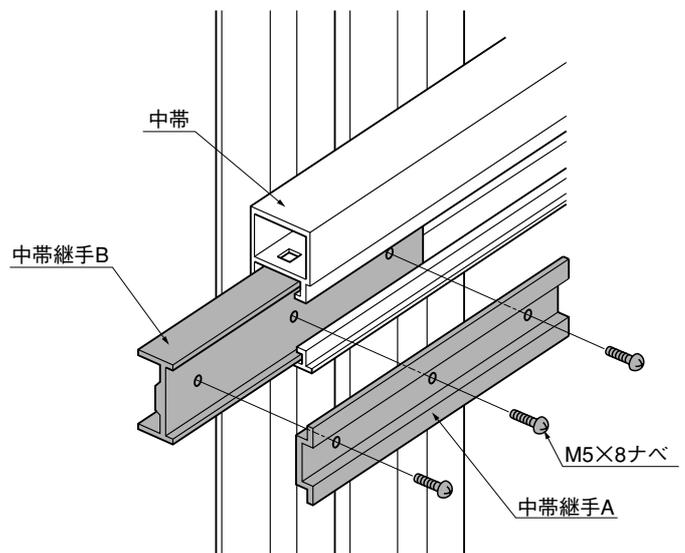
- ①支柱の上側にブラケットをM6六角ボルト、ナット、座金で仮止めしてください。(図 2-1)
- ②上のブラケットに本体を掛け固定してください。(図 2-2)
- ③下のブラケットを六角ボルト、ナット、座金で取付けてください。(図 2-3)

## 3. 継手の取付け

3-1 上下棧



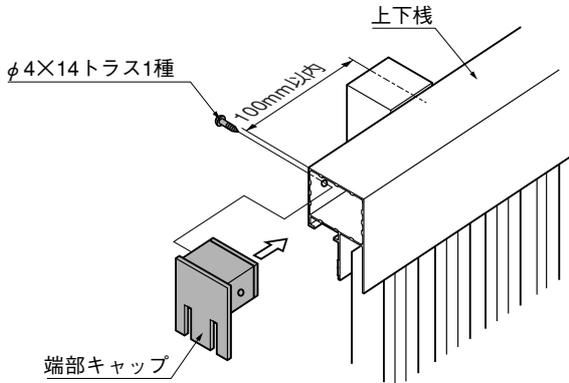
3-2 中帯 (H1800,2000)



- ①上下棧にストレート継手を挿しφ4×14トラス1種で取付けてください。

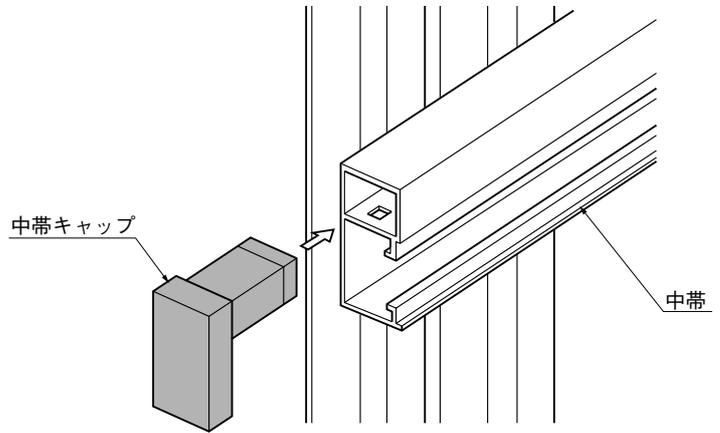
## 4. キャップの取付け

### 4-1 上下棧



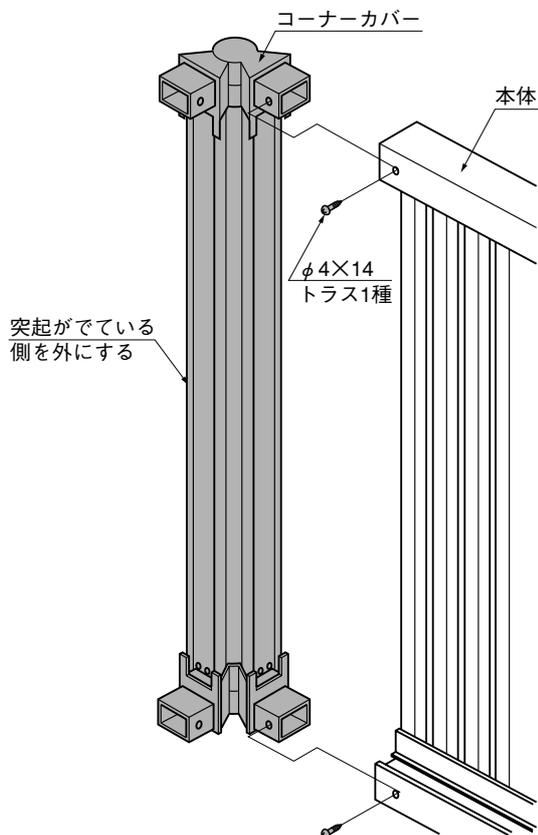
- ①端部キャップをφ4×14トラス1種で上下棧に取付けてください。

### 4-2 中帯 (H1800,2000)

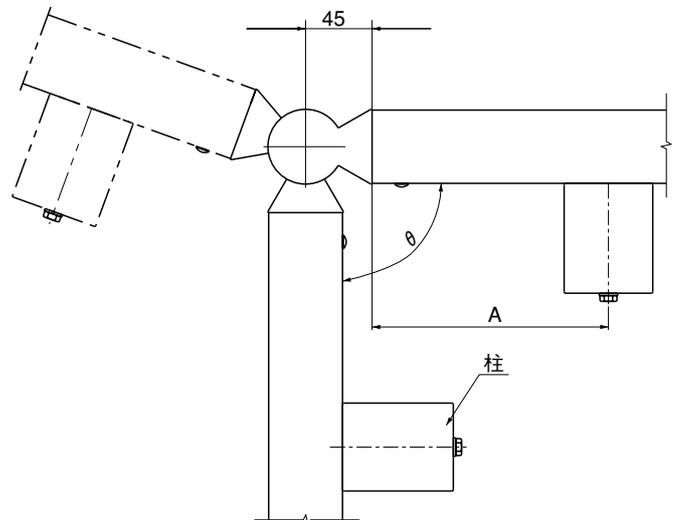


## 5. コーナーの取付け

### 5-1 コーナーの取付け



### 5-2 コーナーの柱位置



	A
$60^\circ < \theta \leq 90^\circ$	160
$90^\circ < \theta < 300^\circ$	100

#### <注意>

- コーナー部には、支柱を2本施工してください。
- ① コーナーカバーの角度を調節して本体にφ4×14トラス1種で取付けてください。

## 6. 目隠し傾斜継手の取付け

### 5 目隠し傾斜継手セット

名 称	員数	名 称	員数
目隠し傾斜継手本体	1	傾斜継手B	4
傾斜継手取付ネジ φ4×12トラス1種	12	中帯キャップ (H18.20のみ)	2

①傾斜継手Bをフェンス本体の上下棧にφ4×12トラス1種で取付けてください。  
傾斜継手Bを下棧側に取付ける時は図と上下の向きが逆になります。

②目隠し傾斜継手本体を傾斜継手Bにφ4×12トラス1種で取付けてください。

<注意>

- **上** シール側が、上側及び裏面になります。

<注意>

- G.Lの折れ曲り点と目隠し傾斜継手の組付ネジが一致するように施工してください。(下図参照)
- 異なる傾斜同士を接続する場合、接続部に120mmの水平部が必要となります。

### 工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- ご使用いただきましてありがとうございました。

### 施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらしたやわらかいぞうきんで拭き取ってください。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

取説コード  
**C255**  
BQU822149C  
200010A  
200801E\_1001